

令和4年2月市議会定例会

一 般 質 問 通 告 書  
(通告者 8名)

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求 め る 者	備 考
1	<p>1 新型コロナウイルス感染症対応について</p> <p>2 スポーツ庁が進める運動部活動改革について</p>	<p style="text-align: right;">4番 千葉 栄幸</p> <p>(1)市内保育施設における感染状況について伺う。  (2)保育士（社会機能維持者）が濃厚接触者となった場合、抗原定性検査キットによる検査が待機期間短縮の要件となっている。しかし、事業者による検査キットの入手が困難となっているため、入手支援を行うべき。  (3)保育施設における新型コロナウイルス感染症対策について、国の支援策を活用し、抗原定性検査キット等の購入経費の補助を行うべき。  (4)保健所の指示に従って、新型コロナウイルスの感染者が発生した事業所等が実施する消毒費用について補助すべき。</p> <p>(1)中学校の運動部活動を地域へ移行する運動部活動改革について、どう捉えているか伺う。  (2)総合型地域スポーツクラブやスポーツ少年団など、本市における地域スポーツの受皿となる環境について、どう捉えているか伺う。  (3)地域のスポーツ環境や人材等を活用し、中学校運動部活動の地域移行を早急に検討すべき。</p>	<p>市 長 市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>教育長 教育長</p> <p>教育長</p>	
2	<p>1 生活保護について</p> <p>2 スポーツ振興について</p>	<p style="text-align: right;">7番 大久保 主計</p> <p>(1)現状と課題をどう捉えているか。  (2)扶養照会の現状について伺う。  (3)制度の積極的広報を図るべき。  (4)担当職員の資質向上に努め、専門性の確保を図るべき。</p> <p>(1)地域スポーツ団体へ開放している学校施設の利用状況と課題について伺う。  (2)地域スポーツ団体の育成、支援の充実を図るべき。  (3)市民からのスポーツに係るハード面とソフト面の期待と第6次長期総合計画に掲げる政策的な課題をどう捉えているか。  (4)本市のスポーツ振興については、第6次長期総合計画や教育振興基本計画に示されているが、より具体的な目標を明確に示すべきであり、（仮称）スポーツ振興計画を策定し、市民のよりどころとなるプラットフォームの強化、スポーツ施設の整備充実に加えて、健康増進やコミュニティー、地域活性化等を意識して関係団体と連携して取り組むべき。</p>	<p>市 長 市 長 市 長 市 長</p> <p>教育長 教育長</p> <p>市 長 教育長</p> <p>市 長 教育長</p>	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
3	<p>1 環境問題への取組について</p> <p>2 公衆トイレの管理について</p>	<p style="text-align: right;">1 番 菊地 昌夫</p> <p>(1) 国の温室効果ガス削減目標値が2030年度までに、2013年度比で26%から46%と変更になり、本市もゼロカーボンシティ宣言を行った。環境省では令和3年6月に地域脱炭素ロードマップを、さらに令和3年12月に脱炭素先行地域づくりガイドブックを発表しているが本市として削減目標値に向け、どのように取り組んでいく考えか伺う。</p> <p>(2) 本市として、2030年度に向けた温室効果ガス削減への具体策と併せ、年度ごとの数値目標を明確にすべき。</p> <p>(3) 市内の事業系ごみである一般廃棄物の出し方について、どのように捉えているのか伺う。</p> <p>(4) 事業系ごみの一般廃棄物の正しい分別方法について、手引やパンフレット等も作成・活用し、啓発や指導に取り組むべき。</p> <p>(5) 市役所や公共施設のごみの分別に当たっては、ルール徹底を図るとともに、減量化に向けての具体的な方法を明確にすべき。</p> <p>(1) 公衆トイレに防犯カメラと、防火のための火災報知器を設置すべき。</p> <p>(2) 冬季の水道管凍結による公衆トイレの使用不可箇所を減らすため、毎年計画的な凍結対策工事を進めるべき。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長 教育長 市 長 教育長</p>	
4	<p>1 海のマイクロプラスチック問題について</p> <p>2 自治体のデジタル化について</p>	<p style="text-align: right;">1 6 番 小野寺 美穂</p> <p>(1) 現状をどう捉えているか。</p> <p>(2) グラウンドやベランダに敷かれている人工芝や玄関の足拭きマットが破れてぼろぼろになり水路等に流れ、国内の河川や港湾の浮遊マイクロプラスチックの20%を占めると言われている。まず、市庁舎をはじめ、公共施設、学校から人工芝を撤去すべき。</p> <p>(1) デジタル化の狙いは何だと捉えているか。</p> <p>(2) 現時点におけるデジタル化の課題をどう捉えているか。</p> <p>(3) デジタル化やスーパーシティと称して、政府が目指す社会の筆頭に挙げられる地方公務員の半減やAIによる窓口無人化発言についてどう考えているか。</p> <p>(4) 国は行政のデジタル化の基盤に据えようとするマイナンバーカードの普及に躍起になっているが、国民の個人情報を守られていると考えているか。</p>	<p>市 長 市 長 教育長</p> <p>市 長 市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p>	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
		<p>(5)市の個人情報保護条例においても本人通知義務があり、その約束の下に提供された個人情報を無断でガバメントクラウドに移して、もし本人のプライバシーが侵害されたり、漏えいした時に市は責任を取れるのか。どうやって責任を取るのかが、問われている。どう考えているか。</p> <p>(6)市には市民の個人情報を守る最後のとりでの責任がある。今、必要なことは個人情報やプライバシーを保護するための法律や条例の強化である。国に先んじて、ガイドラインの整備をはじめ、積極的な提案をすべき。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p>	
5	<p>1 市政における財政民主主義の進展について</p> <p>2 中高生世代の居場所づくりについて</p>	<p style="text-align: center;">10番 吉田 良</p> <p>(1)地方自治における財政民主主義について、本市の考え方と取組の内容を伺う。</p> <p>(2)広報なとりに掲載される名取市の家計簿に関して「より丁寧で分かりやすい表示方法を心がけていきたい」との答弁があった平成28年2月定例会以降、具体的にどのような変更が行われたのか。</p> <p>(3)北海道ニセコ町が毎年作成し全戸配布している「もっと知りたいことしの仕事」を参考に、予算の全体像を住民が把握するための財政広報の在り方を検討すべき。</p> <p>(4)住民による財政運営の監視や個々の政策形成への関与など、財政民主主義の進展について、行政改革推進会議等において定期的に有識者の意見を聴取すべき。</p> <p>(1)中高生世代が将来、社会人の一員になるための学びの機会や場について、現状と課題をどのように捉えているのか。</p> <p>(2)中高生世代が人と人との会話を通じた関係づくりや学び合いをすることを支援する取組として、学校以外の市の施設が実施するものには、どのようなものがあるのか。</p> <p>(3)中高生が大人になるまでの総合的な育成支援施策を推進するための基本方針を明文化すべき。</p> <p>(4)中高生世代の自主的な活動を応援する施設となる「青少年プラザ」の整備を念頭に、本市在住の中高生を対象とするアンケートを実施すべき。</p> <p>(5)現在の下増田公民館を新施設開館以後、当面の間、青少年プラザとして活用し、中高生による自治的な活動を通じて、本格整備への課題などを検証すべき。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>教育長</p> <p>市 長 教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>市 長 教育長</p>	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
6	1 障害者施策について  2 防災について	9番 菅原 和子 (1) 障害者手帳の申請に必要な診断書について交付にかかる費用を助成すべき。 (2) 農福連携とは、農業者や農協等の農業分野と社会福祉法人やNPO法人等の福祉分野が連携することで、障がい者等の働く場や生きがいをもって社会参画を実現していく取組である。本市も農福連携の推進に取り組むべき。  (1) 女性の視点を防災に生かすためにも、防災会議の女性委員を増やすべき。 (2) 災害が発生した際、視覚・聴覚障がい者が避難中や避難所で必要な支援を受けやすくするための防災ベストを作製し、配布すべき。	市 長  市 長  市 長  市 長	
7	1 新型コロナウイルス感染症対策について  2 後期高齢者医療制度について	3番 笹森 波 (1) 新型コロナウイルス感染症が急拡大し、自宅療養者が増えている現状について、どのように捉えているか。 (2) 新型コロナウイルス感染症に罹患し、自宅療養する子育て世帯に対して育児支援のサポートをすべき。  (1) コロナ禍において、高齢者が受診控えや経済的に厳しくなっている状況が広がっている。本市での実態をどう把握されているか。 (2) 令和4年度は、保険料率の改定が行われ、また医療費の自己負担割合は一部の方で2割に引き上げられるが、経済的負担が増え、受診抑制や滞納者が増える可能性がある。その影響をどのように捉えているか。 (3) 対象となる市民に対し速やかな周知を図り、市として独自の負担軽減策を検討すべき。	市 長  市 長  市 長  市 長  市 長	
8	1 消費税インボイス制度（適格請求書等保存方式）導入による地域経済への影響について  2 高齢者のデジタルディバイド（情報格差）の解消に向けた取組について	8番 齋 浩美 (1) コロナ禍で疲弊した地域経済に、消費税インボイス制度の導入は死活問題となりかねない。国に対して制度導入の中止を求めるべき。  (1) 地域資源を活用し、仙台高等専門学校、尚絅学院大学及び各高校の生徒が指導する高齢者向けスマホ教室を企画し、デジタルディバイドの解消と生きがいの向上を図るべき。	市 長  市 長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
	3 地域資源を活用した防災対策多重化の取組について	(1) 仙台市や岩沼市では、災害時協力井戸（防災井戸）の取組が進んでいる。本市でも災害時の生活用水確保の多重化を図るため取り組むべき。	市 長	
	4 自転車を活用したまちづくりの交通安全対策と環境整備について	<p>(1) 名取市自転車利用環境整備計画の策定から間もなく5年となるが、進捗と課題は。</p> <p>(2) 計画の策定から今日までに、国の第2次自転車活用推進計画の策定、本市の第6次長期総合計画の策定、サイクルスポーツセンターの開館、復興事業における道路整備の進展など取り巻く環境に大きな変化がある。計画を見直すべき。</p> <p>(3) 小学校から中学校、または中学校から高校へ進学する際に、自転車の交通安全ルールが切れ目なく行き届くように副読本を作成・配布し教育すべき。</p> <p>(4) 本市と同じく自転車を活用したまちづくりに取り組んでいる滋賀県守山市では、交通安全対策の一環としてヘルメット購入補助制度がある。自転車の安全な利用を促進するために、本市でもヘルメット購入補助制度を創設すべき。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長 教育長</p> <p>市 長</p>	